

演劇プロデュースとろんぶ・るいゆ 25周年記念公演

薔薇十字團・渋谷組

脚本：清水邦夫 演出：中村ひろみ

出演：林健樹・中村ひろみ インスタレーション：小野田賢三

2017年9月9日(土) - 10日(日)

9月8日(金) 夜 公開ゲネプロ予定(要問合せ)

上演時間：約110分 アフタートーク：約30分/各回 定員約：70名/各回

前橋市芸術文化れんが蔵

(群馬県前橋市三河町1-16-27)

敷地内はおもいやり駐車場とスタッフ用のみです。お車は近隣有料駐車場をご利用ください。



大人= 前売1,500円/当日=2,000円 学生= 前売800円/当日=1,000円 ※入場対象= 高校生以上

リピーター割引= 2公演目500円/3公演目無料 ※開演1時間前までに連絡のこと

[チケット取扱店] 前橋市民文化会館、高崎市文化会館、フリッツ・アートセンター、紅茶専門店リバティ、前橋まちなか音楽館
(右記は8月以降要問合せ) 文真堂(小出店・大胡店・関根店・上中居店)、Bookman's Academy(前橋店・高崎店)

[後援] 群馬県、群馬県教育委員会、前橋市教育委員会、群馬県教育文化事業団、上毛新聞、朝日新聞前橋総局、読売新聞前橋支局、エフエム群馬
群馬テレビ、まえばしCITYエフエム、ラジオ高崎

[主催] 演劇プロデュースとろんぶ・るいゆ [予約・問い合わせ] 中村ひろみ TEL.090-4249-9127

Facebook: [https:// www.facebook.com/bara201709gunma/](https://www.facebook.com/bara201709gunma/)



演劇プロデュースとろんぶ・るいゆ 創立25周年記念

ミニマル・アートの精鋭 Kenzo Onoda 参加!

インスタレーション 小野田賢三

不規則に明滅するデジタルな色彩、YMCKを模した並ぶカラープラスチックケース、壁に耳をすますと聞こえる井上武士作曲の「海」。余分なものをそぎ落とした小野田さんのミニマル・アートから否応なく物語を感じる私を彼は小馬鹿にした様に笑う。でもたぶん、小野田さんはそのことを否定も肯定もしていないのだ。とろんぶもこの25年、実は物語を伝えようとしたわけではなく「立ち位置と間合いと視線」で「庭づくり」のような演劇をしてきた。だから、小野田さんの視線にさらされ、耐えるのか、負けるのか、そんな気分で25年めを迎えたい。(中村)

[PROFILE]

1961年生まれ。大阪芸術大学芸術計画学科音響専攻。現在、群馬県前橋市在住。音響の専門家として、NTTでキャリアをスタート。並行して、自身の美的表現「最小最大」「交差ビデオアート」「サウンドアート」等を開発する。定期的に多くのアーティストと協力し、ドイツとフランスなどヨーロッパで数多くのイベントを行っている。2008年「PARKHAUS展」(クンストハレデュッセルドルフ)、「パリ国際現代詩ピエンナーレ2009」「月光のアンマフラムンス」(DIC川村記念美術館)、「13年“カゼイロノハナ” アーツ前橋 (前橋、群馬)」、「15 越後妻有アートのリエンナーレ(十日町、新潟)などに参加。2016年“時尚 藝術 西武百貨”レクチャー、十方藝術中心(重慶、中国)他。



薔薇十字團・渋谷組



中村ひろみ Hiromi NAKAMURA / モデラートの葉子

1963年東京都出身、'89年より前橋市在住。声楽を高田作造氏、演技を野田雄司氏に師事。'92年とろんぶ・るいゆ設立。国民文化祭2001群馬県企画委員等担当。現在、群馬県立県民健康科学大学舞台芸術非常勤講師、県文化審議会委員。2012&2014生方保光作・演出『絹の国から』県制作演劇助演出等。一般向け演劇指導の他朗読公演等でも活動。演劇プロデュースとろんぶ・るいゆ主宰。

ぐんまのおしばい <http://www.oshibai-g.com/>



林 健樹 Kenju HAYASHI / 北野 通

1957年東京都出身、みなかみ町在住。劇団いろは〜劇団青年座四期。『科学戦隊ダイナマン』(レギュラー)他東映の特撮番組、時代劇『大江戸捜査網』『遠山の金さん』『大岡越前』他2時間ドラマ等出演。2015年11月演劇プロデュースとろんぶ・るいゆ公演で演劇活動再開。'16年11月〜戦隊ヒーローやアニメ声優を中心とした『朗読劇団桃色旋風』毎月出演。'17年朔太郎忌『月に吠える』を声で立ちあがらせるに室生犀星役で出演。演劇プロデュースとろんぶ・るいゆ所属。

《あらすじ》骨董品店「アンティーク北野」を営んでいる通は、半年ほど前に妻が黙って家出をしたと言う。さらに通は、その妻が死んでいるような気がしている。そんな通を心配した、渋谷西小学校B組同級生の有志が、「バラ戦士の会」から、通称モデラートの葉子という女を通の下へ送り込んだ。葉子と出会う、少年期の「薔薇十字団」にまつわる思い出が通の中に蘇る。そして葉子が見たものは……ずらっと並んでいる電気スタンドの群れだった。通は、死者たちの身代りとして蒐集した電気スタンドたちと一緒に暮らしていたのだ。一方、葉子も自らが思い描いた家族像にとりつかれて生きていた。そんな二人は、いつしか、お互いの中にお互いの心の居場所を求め始めていた。そんな中、二人だけの秘密結社「バラ十字の会」を作って独立したいという葉子だったが……。

【清水邦夫作品上演許可 お問い合わせ】 mokutousha.shimizukunio@gmail.com

宮沢賢治・・・踊ってみたい! -若柳久子-

●「原体剣舞連 dah- dah- dah- dah- dah-sko-dah-dah」 ●「青森挽歌」

2017年11月9日(木) 14時半・19時(開場30分前) 前橋文学館3階ホール

【舞踊】若柳久子、岡本智子と玉乃緒会員 【語り】古屋和子 【チェロ演奏】高木秀直

一般3,000円・ペア券5,000円 チケット取り扱いは前橋換乎堂

若柳久子総合舞踊研究所 前橋市平和町1-5-1 <http://www.wakayagihisako.info/>

事務局・チケット予約=TEL.090-4249-9127(中村)



2017年9月9日(土) - 10日(日)

9月8日(金) 夜 公開ゲネプロ予定 (要問合せ)

会場: 前橋市芸術文化れんが蔵

(群馬県前橋市三河町1-16-27)

Schedule	9月9日(土)	9月10日(日)
昼公演(午後2時開演)	●	●
夜公演(午後6時開演)	●	

大人=前売1,500円/当日=2,000円

学生=前売800円/当日=1,000円

リピーター割引=2公演目500円/3公演目無料

※リピーター割引利用の場合は開演1時間前までに連絡のこと

※入場対象=高校生以上

【予約・問い合わせ】中村ひろみ TEL.090-4249-9127

<https://www.facebook.com/bara201709gunma/>

